

大学生と農山漁村との連携事例



神戸学院大学

実施主体名：農園LIFE創出班

担当窓口

神戸学院大学 現代社会学部

URL

https://www.kobegakuin.ac.jp/education/faculty_social/news/04d704340a377c941677.html



活動内容

「ツナガル農園プロジェクト」として、学生メンバーと神戸市西区の農業法人が連携して計5回の親子農業体験イベントを開催した。土づくりから収穫までの一連の農業体験を行うことで、都市部と農村部が交流し、農家、学生、地域住民等の関わりを生み、若い世代を中心に楽しみながら農業をより身近に感じてもらうための活動を展開している。



きっかけ

当大学では、これまで神戸市西区をはじめ各地の農村でのフィールドワークや、地域活性化に向けたイベントなどを催している。当プロジェクトは、これまでの地域での経験を活かし、若い世代に農業をより身近に感じてもらいたいとの思いから、神戸市の「学生・西区連携まちづくり活動助成事業」を活用して取組を実現している。



展 望

広報活動を積極的に行い、普段農業と関わりのない人についても本活動を通して農業に興味を持ってもらい、農業関係人口を増やしていけるような取組を行っていきたい。



土作りの様子



収穫した野菜



収穫した野菜を使用した鍋料理